



食べものに、
もったいないを、
もういちど。
NO-FOODLOSS PROJECT

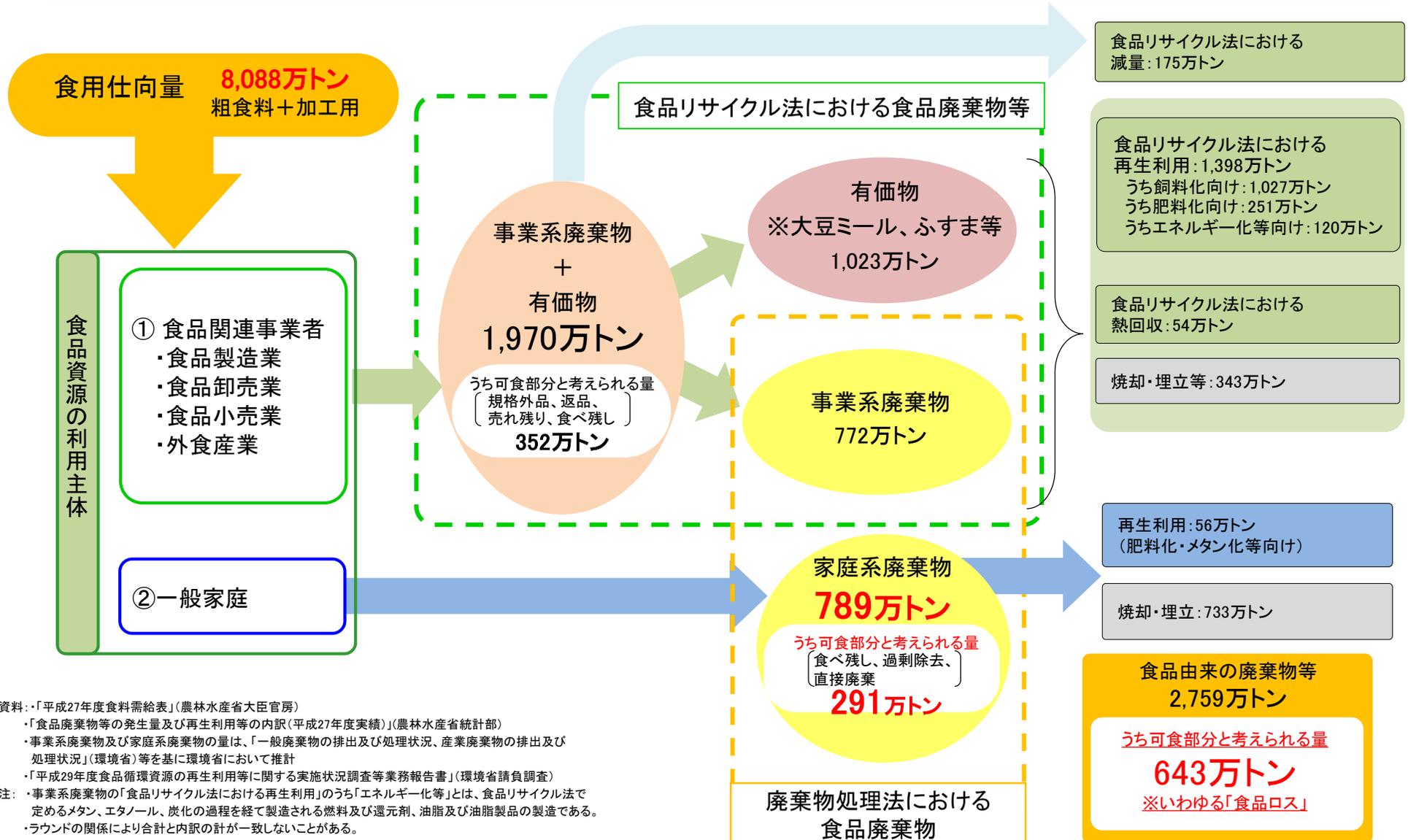


食品ロス削減の取組について

環境省 環境再生・資源循環局
総務課リサイクル推進室
富安 健一郎

食品廃棄物等の利用状況等(平成28年度推計)

平成28年度では、我が国全体で「食品ロス」が約**643万トン**発生



資料: 「平成27年度食料需給表」(農林水産省大臣官房)

・「食品廃棄物等の発生量及び再生利用等の内訳(平成27年度実績)」(農林水産省統計部)

・事業系廃棄物及び家庭系廃棄物の量は、「一般廃棄物の排出及び処理状況、産業廃棄物の排出及び処理状況」(環境省)等を基に環境省において推計

・「平成29年度食品循環資源の再生利用等に関する実施状況調査等業務報告書」(環境省請負調査)

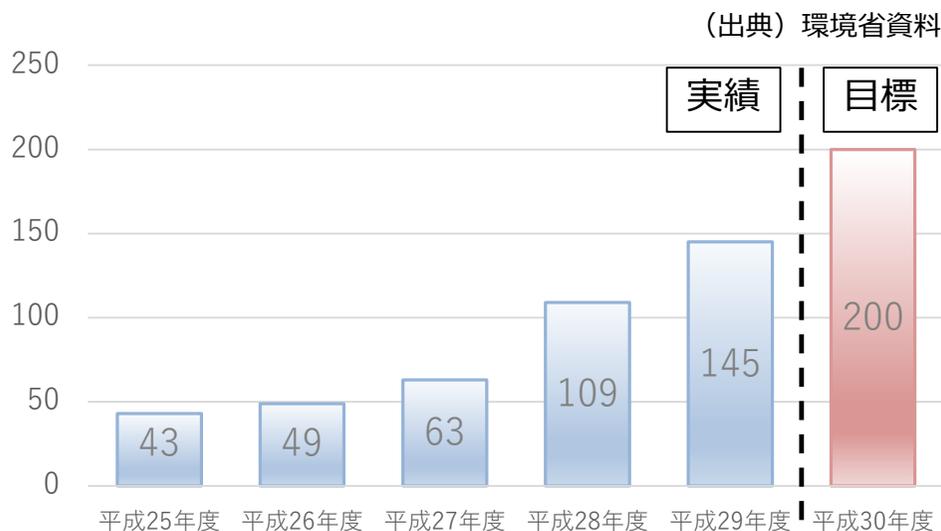
注: ・事業系廃棄物の「食品リサイクル法における再生利用」のうち「エネルギー化等」とは、食品リサイクル法で定めるメタン、エタノール、炭化の過程を経て製造される燃料及び還元剤、油脂及び油脂製品の製造である。

・ラウンドの関係により合計と内訳の計が一致しないことがある。

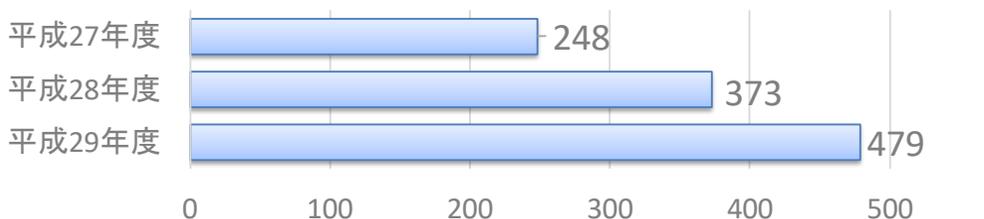
地方公共団体の食品ロス削減の取組（計画策定・実態把握の支援）

- ✓ 平成28年1月に策定した「廃棄物処理法の新たな基本方針」において、家庭から排出される食品ロスの発生量を調査している市町村数を、平成30年度に200市町村に増大させる目標を設定。
- ✓ 地方公共団体での実態把握に向け、**調査費用の支援のほか、マニュアルや動画で調査手順を解説。**
- ✓ 食品ロス削減推進法を受けて、今後地方公共団体における計画策定支援を実施予定。

①食品ロスの発生量を調査している市町村数の推移



②食品ロス削減を一般廃棄物処理計画等に位置づけている市町村数の推移



③環境省による調査支援（平成29年度～）

財政的支援

- 支援対象
平成29年度：15市町村、平成30年度：15市町村
- 支援内容
調査にかかる金額上限50万円

技術的支援

- 家庭系廃棄物から厨芥類を分類し、含まれる食品ロスを把握する方法について手順書を作成するとともに動画で解説。



「実施計画の検討」、「調査の実施」、「結果のとりまとめ」の3つに分けて解説。合計約15分

自治体職員向け食品削減の取組マニュアル(R1.10月更新版)

- ✓ 平成30年10月より、国の自治体が食品ロス削減に取り組む際の参考となるよう、先進的な事例を取りまとめたマニュアルを作成し、公表している。
- ✓ 今年度、本マニュアルに新たに**福井県、福岡県、越谷市、横浜市、富山市、神戸市の6自治体における取組事例を追加・公表**しました。



新たに追加した取組事例

自治体名	取組名	概要
福井県	「おいしいふくい食べ盛り実践企業」登録制度	食べ残しを防ぐ注文シートを用いた適量注文企業の登録
福岡県	フードバンク活動の普及・促進のための支援事業の実施	実態把握調査・モデル事業の結果を踏まえ、継続的なフードバンク活動の環境を整備
埼玉県越谷市	「エコ・クッキング教室」の実施	民間の料理教室の協力のもと、家庭での調理時の食品ロスを削減するための啓発を実施
神奈川県横浜市	「冷蔵庫10・30運動」の実施	家庭での保管時の食品ロスを削減するための啓発を実施
富山県富山市	協力店における「お持ち帰り用パック」の配布	「おいしいとやま食べ盛り運動」協力店を通じ、市オリジナルの持ち帰り用パックを配布
兵庫県神戸市	「食品ロス"バイバイ"キャンペーン」の実施	小売店と連携し、販売期限切れによる食品ロスを削減するための啓発を実施

自治体職員向け 食品ロス削減のための取組マニュアル(『家庭』の事例) 「冷蔵庫10・30運動」の実施(神奈川県横浜市)

【取組の概要】

毎月10日・30日に各家庭の冷蔵庫内をチェックするよう呼び掛ける啓発事業を実施(平成27年～)、モニタリング調査(平成28年)を通じて効果を把握

【取組のポイント】※一部抜粋



- 可能な限り様々な機会をとらえて 市民に啓発活動を実施 (区のイベントのほか、店頭キャンペーンや地域の環境事業推進員の活動等)
- 平成28年には啓発資材(書き込み式マグネットシート)と共にモニタリング調査用はがきを配布、取組の効果を分析

【取組の効果】

1. 啓発資材(マグネットシート)の貼り付け後、約74%の人が、冷蔵庫の中をチェックした。
2. チェックの結果、賞味期限間近や傷んできた食材を見つけた人の約68%が見つけた食材を使用した。

※平成28年度モニタリング調査結果より



自治体職員向け 食品ロス削減のための取組マニュアル(『事業所』の事例) 「おいしいふくい食べきり実践企業」登録制度(福井県)

【取組の概要】

宴会等において、協力店と注文者が共通で使用する「おいしい食べきりオーダーシート」を用いて適量注文し、食べ残し削減の取組を実践する企業・団体を登録

【取組のポイント】※一部抜粋

POINT

- 食べきりオーダーシートの開発にあたり、県内のホテルから協力を得る
※飲食店側の使い勝手を確認
- 県連合婦人会に食べきりオーダーシートの内容確認を依頼
※注文者側の利用しやすさ等を確認
- 食べきりオーダーシートを活用して宴会を実施した場合に、**注文者に特典を付与する飲食店等を募集。**(平成30年8月現在で9店舗が特典を付与)
- 「おいしい食べきりオーダーシートを活用した宴会の進め方」の**動画を公開**、実践企業における取組を紹介した**実践集の作成**



学校給食の食べ残し削減等のモデル事業

環境省では、学校給食からの食品ロスの削減・リサイクルのモデル的な取組を行う市町村を支援するため、「学校給食の実施に伴い発生する廃棄物の3R促進モデル事業」を実施。

今年度は、群馬県高崎市、千葉県市川市の2自治体を対象に支援を実施中。

北海道音更町（平成30年度）

- 音更町では、モデル校1校（小学2年～3年）に給食残渣由来の液肥を用いて野菜を栽培する授業を行い給食で試食、また動画教材を使用した食品リサイクルの全体像を伝える座学を実施。

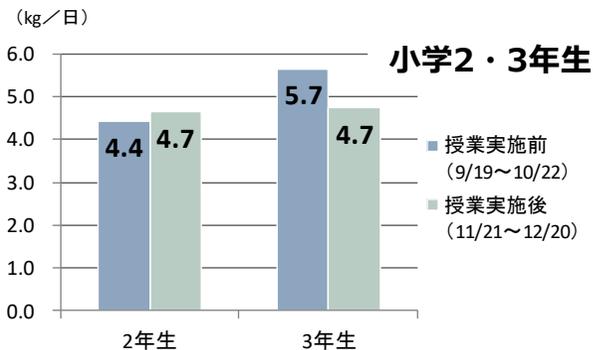
教材を用いた座学の様子



子どもたちに食べ物大切さや食品リサイクルの全体像等を伝える動画・マグネットを作成し、栄養教諭が座学を実施。

- 事業実施後、1日あたり残食量が残食料の比較的少なかった2年生では同水準を維持し、**3年生については約16%削減**した。

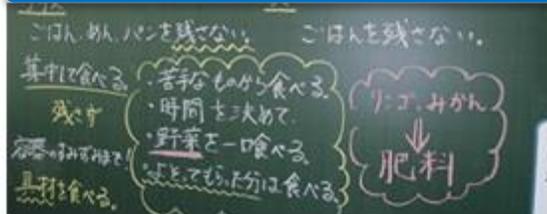
食べ残しの削減効果



静岡県藤枝市（平成30年度）

- 藤枝市では、モデル校2校（小学4年～6年）に動画教材を使用した授業を実施。モデル校の全学年を対象に給食時間に使用するナフキン「食べきりマット」を、市内全5年生+中学1年生に啓発クリアファイルをそれぞれ配布。

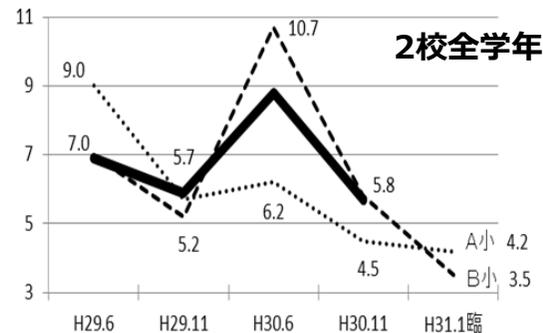
いただきました！チャレンジ振り返り授業



食品ロス削減につながる「めあて」を児童自ら設定し、1週間の家庭・給食での食事における達成状況を記録する「いただきました！チャレンジ」を実践し、各クラスにて振り返り。

- モデル校2校ともに、事業の実施前に比べ全学年の残食率が減少し、低い数値となった。
- モデル校全児童に実施したアンケートでは「よく残す」と答えた児童が**7.4%減少**した。

食べ残しの削減効果



食品ロスポータルサイト

食品ロスに関する情報を集約したHP



「食品ロスポータルサイト」
はこちら！



すぐたべくん・食品ロスダイアリー

食品ロスの削減に向けた普及啓発資材



食品循環資源の再生利用等について一層の取組強化を図ります。

1. 事業目的

- ① SDGsも踏まえ、第4次循環型社会形成推進基本計画等において食品ロス量を2030年までに2000年度比で半減させるとの目標が定められた。
- ② 食品ロス削減法（R1.10月施行予定）を踏まえ、地方公共団体を支援し地域力を活かした食品ロス削減の取組を推進するとともに、市民一人ひとりへの普及啓発・行動変容の促進により、上記目標の達成を図る。
- ③ また、食品リサイクル法の見直しを踏まえ、食品リサイクル率等の向上を図る。

2. 事業内容

1. 地域力を活かした食品ロス削減等のためのモデル事業

- 地方公共団体の食品ロス削減推進計画策定の努力義務化を受け、
 - ・ 地域の事業者・消費者と連携した先進的な食品ロス削減の取組・計画策定
 - ・ 市町村別の食品廃棄物等発生データ等の活用（EBPM）を推進するよう、推進計画の策定支援及びその実施支援の為のモデル事業を実施。

2. 食品ロス半減に向けた全国規模の普及啓発による行動変容の促進

- 食品ロス削減全国大会等の機会を活用した普及啓発。
- 学校現場等における3R促進・教育支援事業。

3. 法に基づく安全・安心な食品リサイクルの推進

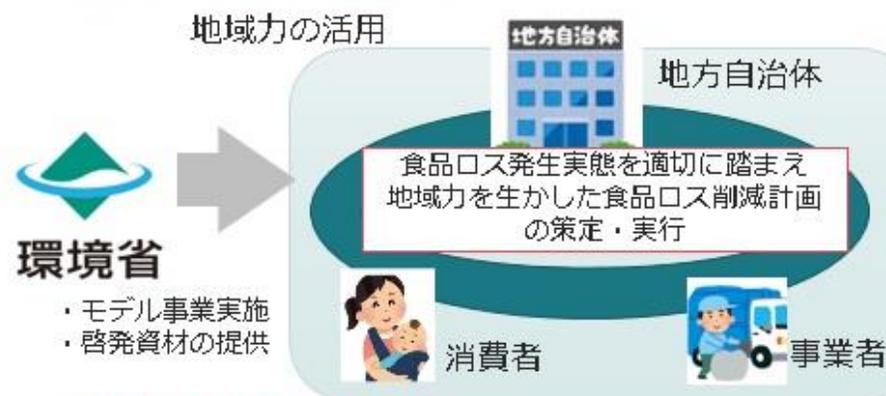
- 再生利用事業者の少ないエリアへ地方公共団体と連携したFS事業の実施。
- 登録再生利用事業者と食品関連事業者のマッチングの場の提供。

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先： 民間事業者・団体
- 実施期間 平成19年度～令和6年度（予定）

4. 事業イメージ

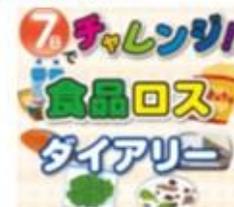
食品ロスの削減等促進事業



普及啓発・行動変容の促進



すぐたべくん



食ロスダイアリー



3010運動